

JCAS情報資源部会の活動

地域研究では、現場での地域研究者による情報の読み解きこそが、その後の分析や結果に決定的に重要であるとの考えから、**地域研究者による情報の読み解き**に焦点をあてた共同研究会を開催している。また、地理情報システムや多言語情報処理などの情報学の技術や考え方を取り入れることで、各地に散在する、地域研究に利用可能な**情報資源を共有化**し、相互に利用可能な形で提供することを目指す。

地域研究者による情報の読み解き研究会

地域に関する情報は、往々にして、地域の歴史的・地理的範囲の中で意味が決定されるため、地域理解のためには、現場で地域研究者がいかにして情報を読み解いたのかが、情報の分析や解釈にとって重要になる。本部会では、さまざまな分野における地域研究者の情報の読み解きに焦点をあてた共同研究会を2014年度から開催している。

情報資源の共有化

JCASに加盟するすべての機関が公開している研究資源の一覧。論文誌・論集、統計資料、検索ツールを備えたデータベース、画像・写真等、あらゆる研究資源が含まれ、総数は399。「テーマ分類」はディシプリンごとの研究資源、「地域分類」は、研究資源が対象とする地理的範囲が限定されている情報資源。



風景から農業基盤を読み解く(紅河デルタ、ベトナム)



モニュメントから、社会の分裂と融和を読み解く(パチャママの涙、ペルー)

